

お知らせ



国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

国土交通省 出雲河川事務所
令和 8 年 8 月 28 日

同時発表先：島根県政記者会
出雲市政記者クラブ
松江市政記者クラブ

新内藤川排水機場の復旧について

国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所が管理する「新内藤川排水機場」のポンプ設備は、**令和8年8月27日に復旧**しました。

1. 概要

1. 状況：新内藤川排水機場 **新内藤川1号ポンプ設備 復旧**
2. **復旧日時：令和8年8月27日（木） 16時**
3. 経緯：別紙のとおり
4. **振動異常を検知した原因**：別紙のとおり
5. 機能上の影響：別紙のとおり
6. 住民のみなさまへの影響：別紙のとおり
7. 今後の対応と予定：別紙のとおり



2. 新内藤川排水機場 設備概要 （位置：島根県出雲市西園町地先）

- ・新内藤川1号ポンプ：最大毎秒7.5立方メートル **（復旧）**
- ・新内藤川2号ポンプ：最大毎秒7.5立方メートル
- ・午頭川1号ポンプ：最大毎秒2.5立方メートル
- ・午頭川2号ポンプ：最大毎秒2.5立方メートル

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局

出雲河川事務所 TEL (0853) 21-1850 (代表)

副所長（技）（管理担当） 真庭 利幸（まにわ としゆき）

副所長（技）（防災担当） 水野 一忠（みずの かずただ）

【担当】 保全対策官（機械担当） 田村 秀之（たむら ひでゆき）

管理第一課長（管理担当） 森脇 央（もりわき ひさし）

出雲河川事務所ホームページアドレス：<http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/>

赤字：前回発表時からの変更点

1. 状 況

新内藤川排水機場の点検（試運転）中に、新内藤川1号ポンプ設備において、主原動機の振動異常をセンサが検知したことにより、1号ポンプ設備の運転を停止していましたが、専門業者による詳細点検及び試運転の結果、振動異常は検知されず、設備に異常がないことを確認したため、運転を再開していました。

この度、振動異常を検知した原因が振動センサの不具合であることが判明し、振動センサを新品に取り替えたことにより、全ての機能が復旧しました。

2. 復旧日時

令和8年8月27日（木） 16時

3. 経 緯

令和8年7月25日（土） 13時頃

- ・1号主ポンプに振動異常を検知
- ・専門業者を手配。

令和8年7月28日（火）～ 8月5日（水）

- ・専門業者による詳細点検（振動計測・内視鏡点検等）を実施

令和8年8月6日（木）

- ・試運転（実稼働）を実施し、振動異常が発生しないこと、設備全体の排水状況が良好であることを確認

令和8年8月27日（木）

- ・振動センサを新品に取り替えて試運転（実稼働）を実施した結果、振動センサが正常に動作することを確認

4. 振動異常を検知した原因

- ・振動センサの不具合により、運転時の振動値は正常な範囲内であるにもかかわらず、異常値として計測されていました。
- ※対策として振動センサを新品に取り替えました。

5. 機能上の影響

8月6日以降、新内藤川排水機場の1号ポンプ設備（毎秒7.5立方メートル）の運転を再開していましたが、不具合のあった振動センサを取り替えたことで、全ての機能が復旧しました。

6. 住民のみなさまへの影響

新内藤川1号ポンプ設備の不具合発生から運転再開までの期間、浸水被害等は発生していません。

今後も住民の皆さまの安全確保を最優先に対応してまいります。

7. 今後の対応と予定

新内藤川排水機場の1号主ポンプ設備が復旧しましたので、万一来に備え配備しておりました排水ポンプ車2台（毎秒1.0立方メートル・毎秒0.5立方メートル）を帰還、仮設ポンプ（全部で毎秒2.0立方メートル）は撤収させます。

別紙

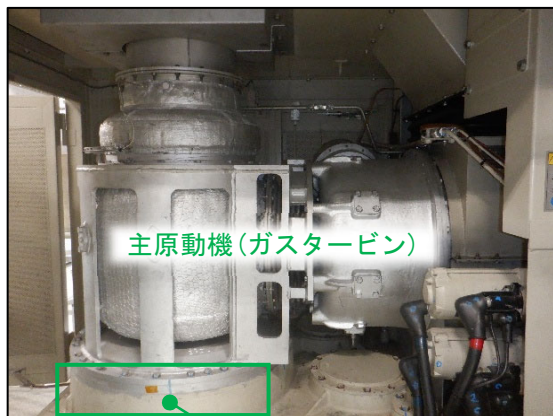
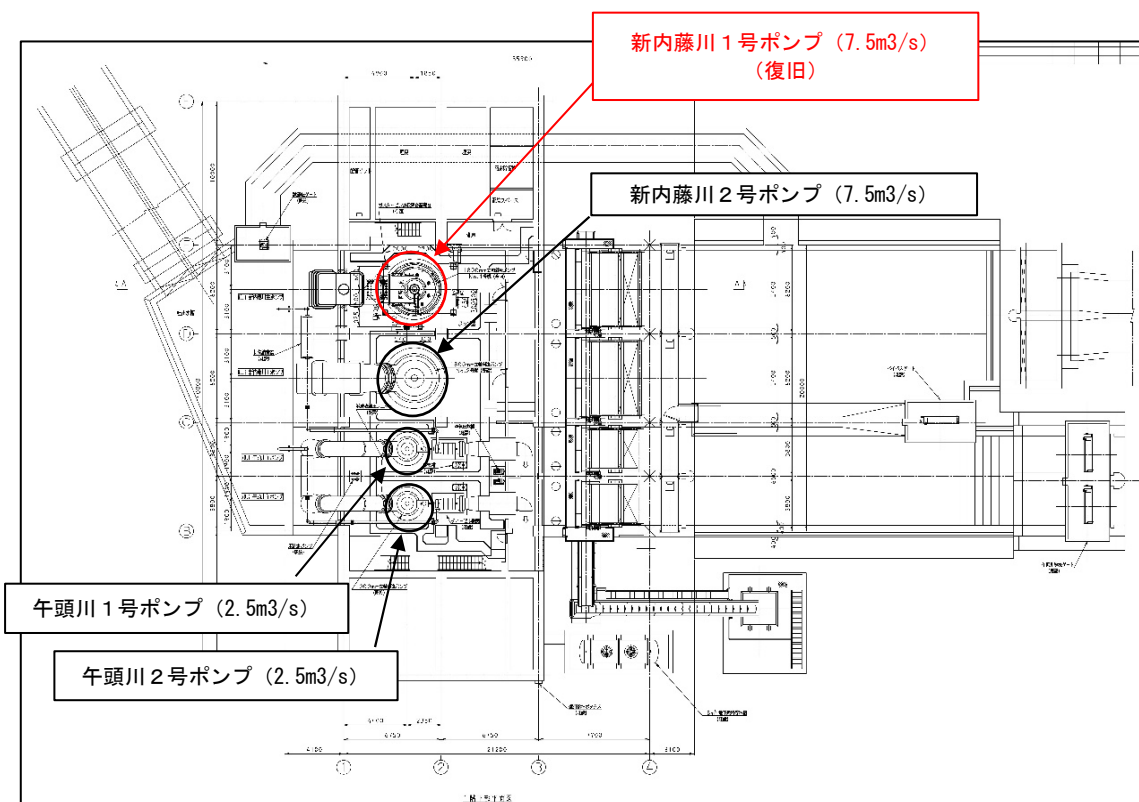
新内藤川排水機場 位置図



出典：国土地理院「電子国土」を基に出雲河川事務所作成

別紙

新内藤川排水機場 平面図



主原動機(ガスタービン)

主原動機(ガスタービン)



振動センサ(新品)



主原動機(ガスタービン)下部 減速機

振動センサ

振動センサ設置状況(新品)



振動センサ

振動センサ取替状況近影